

南箕輪村災害用備蓄倉庫 仕様書

1. 適用

この仕様書は、以下の工事において、南箕輪村（以下、「発注者」という。）が設置する災害用備蓄倉庫（以下、「本倉庫」という。）に適用する。

- ・工事名 令和8年度 南箕輪村災害用備蓄倉庫設置工事

2. 概要

本倉庫は、防災対策事業の一環として、災害時の応急救護等に使用する資機材、食料品、生活必需品等を収納する災害用備蓄倉庫について定める。

- ・品目：(株)カガミハウジング社製 KGM-900 特（高断熱仕様）同等品以上
- ・数量：3 棟

選定品以外の製品（同等品）で入札に参加する場合は、質問受付期間内に製品詳細の分かる資料（図面・カタログ・構造計算書）を提出し、事前に発注者の承認を受けること。なお、同等品とは構造・重量等、本仕様書に記載の項目を満たすものとする。

3. 基本構造

本倉庫は、建築基準法、新耐震基準による法令等に準じた軽量鉄骨構造であり、構造体は災害拠点施設Ⅰ類の性能を有し、鋼製のベース及びアルミニウム合金製波パネル構造による屋根付壁体により構成する。

- ① 耐水性、耐蝕性を有する気密性の高い構造とし、耐候性を考慮し、屋根・外壁はアルミニウム合金板で、支柱・梁等の鉄部もアルミニウム合金で覆う。
- ② 直射日光に長期間さらされても、収納品に影響を与えることのない断熱性を有する。
- ③ フォークリフトによるハンドリング、及びクレーンによる吊り下げ・吊り上げが可能な構造とする。
- ④ 大型トラックによる国内輸送が可能な寸法・重量とする。
- ⑤ 設置はアンカーボルトにて基礎と締結する。
- ⑥ 耐久性向上のため、外壁波板のピッチを 45 mm 以下の間隔とする。
- ⑦ 搬入時に使用する吊り金具は、本体に傷がつかないように倉庫上部に設置する。

4. 設計条件

次の環境条件にて、問題ないものとする。

- ① 外気温度：－20℃～＋40℃
- ② 外気湿度：30％～90％
- ③ 積雪量 ：1m
- ④ 高度 ：1500m

5. 構造

本倉庫は、災害拠点施設Ⅰ類の性能を有し、次の強度条件に耐える強度を有するものとする。

① 耐風圧荷重

基準風速 $V_0 40 \text{ m/s}$ において、構造部材が有害な変形を生じないものとする。

② 耐震性

水平加速度 0.8 G 、垂直加速度 0.5 G にて破損、ゆがみ等の機械的損傷が生じないものとする。

③ 屋根強度（積雪荷重）

等分布荷重 2000 N/m^2 において、構造部材が有害な変形を生じないものとする。

④ 床強度

等分布荷重 3900 N/m^2 、安全荷重 350 kg/m^2 （最大積載荷重 400 kg/m^2 ）において、構造部材が有害な変形を生じないものとする。

⑤ 壁強度

等分布荷重 150 N/m^2 において、構造部材が有害な変形を生じないものとする。

⑥ 耐輸送及び耐クレーン強度

輸送時の振動等に構造部材が有害な変形を生じないものとする。

⑦ 本体重量

1640 kg 程度（600 部分： 1000 kg 、300 部分： 640 kg ）

⑧ 防水性

JIS C 0920 防水保護等級 3 の防水試験を満足する構造とする。

⑨ 気密性

粉塵が侵入しない気密構造とする。（開口部以外）

⑩ 遮断性

壁及び屋根には断熱材を充填し、外部環境から収納機器等（備蓄用飲食料含む）への影響を最小限にする構造とする。

6. 外形寸法

寸法は全て標準寸法とする。但し、付属設備の突起部分は含まないものとする。

単位：mm	長さ (L)	幅 (W)	高さ (H)	面積
外寸	9,030	2,395	2,360	20.8 m^2
内寸	8,920	2,285	2,110	

7. 使用材料

① 骨組

名称	品質・規格・材質		
土台	$100 \times 50 \text{ mm}$ 以上 $\times 2.3 \text{ t}$ 以上	亜鉛メッキ鋼板・JIS 規格規定品	
根太	$100 \times 50 \text{ mm}$ 以上 $\times 1.6 \text{ t}$ 以上	//	300 mm 以下
支柱	$50 \times 50 \text{ mm}$ 以上 $\times 2.3 \text{ t}$ 以上	//	1200 mm 以下
間柱	$50 \times 50 \text{ mm}$ 以上 $\times 1.6 \text{ t}$ 以上	//	600 mm 以下
梁	$100 \times 50 \text{ mm}$ 以上 $\times 2.3 \text{ t}$ 以上	//	
母屋	$100 \times 50 \text{ mm}$ 以上 $\times 1.6 \text{ t}$ 以上	//	400 mm 以下

② 屋根

- ・厚さ 0.8 mm以上のアルミニウム合金製板（野地板部を補強）
- ・屋根板の歪みが発生しにくい複数枚分割仕様とし、連結部及びビス留部にコーキングを充填し、瓦棒仕上げとする。

③ 外壁

- ・厚さ 0.8 mm以上、ピッチ 45 mm以下の波板加工が施されたアルミニウム合金製板

④ ドア

- ・アルミサッシ製の両開き框ドア（鍵 3 本付属）

⑤ 内装

- ・床は厚さ 12 mm以上の耐水ベニア、壁・天井は厚さ 4 mm以上の化粧合板

⑥ 断熱材

- ・壁と天井部に厚さ 50 mm以上のグラスウールを充填

⑦ 換気口

- ・300×300 mm以上の開口部を 4 ヶ所以上設け、防虫網・防砂フィルター・雨除けフードを付ける。

⑧ 外装

- ・アルミパネル部・フード部は、透明プリコート材
- ・床鉄骨部は、外部に露出している部分を合成樹脂エナメル塗装後、アルミ合金パネルカバーを取り付ける。

⑨ 塗装

- ・鉄骨露出部は、溶融亜鉛メッキで目荒らし・脱脂を十分に行い、合成樹脂エナメル塗料にて下塗り・上塗りを十分に行う。
- ・塗装色を変更する際は、発注者と十分な協議を行い、環境に配慮した塗装色に決定し、組立前に、本倉庫への塗装を完了する。なお、塗装色の変更は変更設計の対象とする。

8. 基礎及びアンカー施工

ベタ基礎とし、建築基準法に準じ、指定する基礎図面にて施工する。

9. 文字入れ

別紙図面のとおり。納入前に、発注者と十分な協議を行い、本倉庫に名入れする。

10. 照明器具

本倉庫に設置するLEDセンサーライトの仕様は、次のとおりとする。

〔ライト部本体〕

- ① サイズ : 高さ 135 mm×幅 281 mm×奥行 124 mm
- ② 重量 : 約 450g（配線・部材除く）
- ③ 光源 : 高輝度白色 LED5W×3 灯（点灯時 1350 ルーメン・常夜灯 6 ルーメン）
- ④ 電源 : リチウムイオン電池 3.6V 3000mAh

- ⑤ センサー：探知方式・焦電型赤外線センサー
- ⑥ 探知範囲：最大 180 度 最遠 8m（取付高さ 2m 時）
- ⑦ 点灯切替：昼・夜・OFF
- ⑧ 設置場所：屋内・屋外用
- ⑨ 防雨性能：IP44
- ⑩ その他：左右のライトは上方向 90 度、下方向 180 度調整可能
：本体は上下方向 80 度・左右方向 80 度・調整可能
：センサー部は左右方向 180 度調整可能

〔別体型ソーラー部本体〕

- ① サイズ：高さ 188 mm×幅 103 mm×奥行 50 mm
- ② 重量：約 270g（配線・部材除く）
- ③ 出力：多結晶型太陽電池 5V 1.6W
- ④ コード長：5m
- ⑤ 防雨性能：IP44

11. 諸手続き

本倉庫の建築確認申請については、受注者の負担において進めること。
なお、その他必要な手続きが生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

12. 検査（項目及び検査方法）

- ① 構成・構造形式 目視による（仕様書、図面による）
- ② 塗装・表示 目視による（仕様書、図面による）
- ③ 寸法 目視及び計測による（仕様書、図面による）
- ④ 機能・動作 目視及び作動等確認による（仕様書、図面による）
- ⑤ 付属品・予備品 目視による（仕様書、図面による）

その他、検査員及び監督員から提出書類の内容について質問及び確認があった場合は、適宜対応をすること。

13. 提出書類

- ① 工程写真資料
（設置前後、本体内部構造が確認できる製造過程の写真資料、基礎施工、断熱材充填状況及び本体設置時における写真資料等）
- ② 図面
- ③ 構造計算書
（屋根・壁・床荷重・積雪荷重・風荷重・地震荷重・母屋・根多・他必要となる設計）
- ④ 製造工程管理表、製品完成検査証
- ⑤ 製品保証書
- ⑥ 建築確認申請関係書類

14. 保証期間

引き渡し日から5年とする。但し、保証期間後も材料・設計・部材に起因する障害箇所発生の場合は、受注者が無償にて修理等の対応を行うこと。

15. 設置場所

- ① 南箕輪村学校給食センター（駐車場西端）
- ② 南部小学校（体育館北西の駐車場端）
- ③ 大芝高原（大芝の湯駐車場入口端）

16. 現地調査

- ・事前に十分な現地調査を行うこと。
- ・敷地内に入る場合は、事前に発注者へ届け出ること。

17. その他

その他、不明な点は発注者と協議のうえ、適正を図るものとし、どちらか一方の解釈で業務を行わないこと。